

インターカレッジ・コンペティション 2018 概要版

| | |
|-----------|---|
| 大 学 名 | 大阪経済大学 |
| 指 導 教 員 | 人間科学部・人間科学科・教授・相原正道 |
| 学 生 代 表 者 | 人間科学部・人間科学科・4年・中植大裕 |
| テ ー マ | 【WMG2021 関西】におけるボランティアの増加 |
| 概 要 | <p>World Masters Games 2021 関西(以下 WMG2021)は、関西の 8 府県の競技会場で開催予定である。今回の大会は開催 10 回目にして初の広域開催ということや参加目標人数を高く設定しているということもあり、これまで以上に多くの人が WMG に触れることになることが考えられる。私たちは WMG2021 にボランティアとして参加する大学生をできるだけ多く確保すべきだと考えている。また、WMG2021 にボランティアとして参加した大学生にスポーツボランティアへの参加を継続してもらい、今後の関西におけるスポーツイベントを支える人材になってもらうための提言を行う。</p> <p>一つ目の提言は、大学でスポーツボランティアの授業を開講し単位認定することである。友達と参加しやすいことや、スポーツ科のない大学の学生も参加できることで参加者を増やす。</p> <p>二つ目の提言はスポーツボランティアを募集するプラットフォームを作ることである。現状として各イベントやボランティア団体単位でボランティアを募集しているので、プラットフォームを作成し情報の統一を図る。</p> <p>三つ目の提言は、ボランティアをした人に特典を与えることである。ボランティアに参加した人にスポーツ観戦チケットなどの特典を与えることで、ボランティア経験のない人がボランティアに参加するきっかけを作ることや、業務による人員の均一化を図る。</p> <p>四つ目の提言は、ボランティア活動を SNS で発信しやすい環境にすることである。大学生は SNS を利用している割合が高く、SNS を参考に消費行動を起こす割合が高い。そこで大学生が SNS に投稿したくなる写真を撮ることができる環境を整備することを目指す。</p> |